



のこった のこった!

9/5 熊野神社奉納相撲

人口の動き ■人口 2,921人(△1) 男 1,473・女 1,448 ■世帯数 795(±0)
(3.8.31現在) ■8月中のうごき □出生2 □死亡4 □転入3 □転出2

お知らせ

村職員募集

平成四年四月に採用する山古志村職員を、次のとおり募集します。
(職種、採用予定人数及び勤務場所)

看種場 一名

山古志村診療所勤務

(応募資格)

昭和三十三年四月二日以降に生まれた者で、看護婦の免許のある者または、平成四年三月までに同免許取得見込みの者で山古志村に住所を有する者(有することとなる者を含む)

(試験日時及び試験会場)

日時 十一月十三日(水) 午前十時から

試験会場 山古志村役場

(試験の方法)

作文試験及び面接試験

(受験申込み期間及び場所)

申込期間 十月一日(三十一日)まで

場所 山古志村役場
(受験申込みの手続)

申込期間中に、次の書類を役場総務課に提出してください。

(1)試験申込書(履歴書)一通
用紙は総務課庶務係に用意してあります

(2)卒業証明書または卒業見込証明書

(3)調査書(成績証明書)

(4)写真二枚(上半身、脱帽、タテ四cm×ヨコ三cm)

※試験用申込書は必ず本人が記入してください。

(その他)

○受験のための旅費等は一切支給しません。

○試験当日は昼食を持参してください。

○不明の点は、役場総務課庶務係にお問い合わせください。

リフト利用料金

今シーズンから料金が引き上げられ、ナイター料金も新設されました。

区分	大人	子供(小学生以下)
1回券	200円	150円
12回回券	1,800円	1,300円
半日券	2,300円	1,800円
1日券	2,800円	2,300円
シーズン券	13,000円	10,000円
ナイター券	1,500円	1,000円
シーズン券(ナイター券を含む)	20,000円	15,000円

新潟県最低賃金

3年10月1日から

1日 **4,184円**

(時間給は1時間523円)

秋の最大イベント 産業まつりにご協力を

11月3日(文化の日)に
役場前で開催

村の産業振興と活性化をめざして始められた産業まつりは、今年で十五回目を迎えます。参加団体、入場者も年々多くなっています。今年からは「新潟県農林水産業まつり」の参加行事となりました。

今年も十一月三日(文化の日)に、役場前で開かれます。時間は午前九時三十分開場、午後三時三十分までです。子供からお年寄りまで、みんなが楽しめる内容となっています。家族ぐるみで、また隣近所お誘い合わせて多数ご来場ください。

農林水産物品評会の出品については、後日依頼のチラシを配布しますが、丹精こめた自慢の穀類・野菜類等を多数出品してください。ようお待ちしています。入賞したものには、豪華賞品が多数用意してあります。

まつりの主な内容は、次のとおりです。

農林水産物の品評

生産者のみなさんが丹精こめて作られたりっぱなものが勢揃い。穀類、野菜類、いも類、果実類、きのこ類に分類されて、品評会が行われます。審査終了後、希望するものは販売もいたします。

農林水産物の即売会

農家、農協・漁協・その他各種生産組合等が大根、白菜、きのこ、さつま芋、錦鯉、そして牛肉等多種の山古志の産物を即売いたします。購入希望者は、お早めにとぞ。

チビツ子カラオケ大会

小学生以下の子供たちの、のど自慢大会が計画されています。

その他の備物

会場で栗餅をついたり、子供たちにはクシや風船が配られます。四季のやまこし写真展応募作品の展示(村民会館)。

村民文化展

村民文化展が十一月一日から三

日まで、村民会館内で開かれます。絵画、書道、写真、生け花などの力作がホールいっぱい展示されています。産業まつりにご来場の際は、こちらもぜひご覧ください。

苦情や心配ごと

行政相談所へどうぞ

ことしも行政相談所を次のとおり開きます。心配ごと相談委員や長岡社会保険事務所の国民年金担当者も加わり、「合同行政相談」としてみなさんの相談に応じます。行政に対する苦情や心配ごと、国民年金に関する相談などがありましたらお気軽にお問い合わせください。

日時・場所

十月十五日(火)

午前九時三十分～十二時

虫籠集落センター

午後一時～四時

山古志村役場村民相談室

おわびと訂正

先月号の広報に次のような誤りがありました。

おわびして訂正いたします。
▼四ページの長寿番付のなかで、順位二十三番の星野ミユキさんとおるのは、高野ラヨさん、35・12・14(88)竹沢、吉郎方の間違いでした。



ロータリー除雪車や雪上車を各一台購入します。

▼土地改良事業の実施について
中山間地域総合振興対策事業で種芋原地内で行う、五ヘクタールのほ場整備や農道整備(二線)など総事業費一億三、四五〇万円の事業計画です。

補正予算

▼一般会計(補正第二号)
歳入歳出それぞれ二億三、一三〇万円を増額し、総額二億一、三三〇万円となりました。
歳出の主なものはおおむね次のとおりです。

▼特別会計(補正第一号)

- ◎国民健康保険会計 三七八万円
- ◎内科診療所会計 一〇〇万円
- ◎歯科診療所会計 一〇七万円
- ◎老人保健会計 六九二万円
- ◎総務管理費 二、九二四万円
- ◎社会福祉費 二、〇七七万円
- ◎農業費 八、五九五万円
- ◎道路橋りょう費三、七二七万円
- ◎教育総務費 二、〇〇五万円
- ◎いっぽう歳入は、地方交付税一億二、六五一万円、県支出金二、九八七万円、財産収入三、〇六七万円、基金繰入金三、五四一万円などです。

二m、高さ二・五mと、普通車の通行は慣れた人でも気を抜くことが出来ない難所で、一般には幸川廻りで広神村へ。このずい道は、昭和五十二年に一部改修工事が行われコンクリート舗装が施され、その後、五十八年に照明が設置されたが、幅員は当時のまま。

新ずい道は現在の小松倉口の左側一〇m横に計画されていますが、着工は国の予算次第で、総事業費は三億円と話されています。

祝賀会で関係者は早期着工を目指して一層の促進運動を誓い合っていました。

このままでは集落が衰微することを憂え、たび重なる相談の結果、中山時にずい道を堀以外に方策はないとの結論に達し、昭和八年十一月住民の労力奉仕による掘削が開始されました。ズリの掘削には養蚕の棚木をレールに使用しながら、

六月末から行われた基本健康診査では、受診者八五〇人の六七％に当る五七二人が指導を必要とする結果となりました。

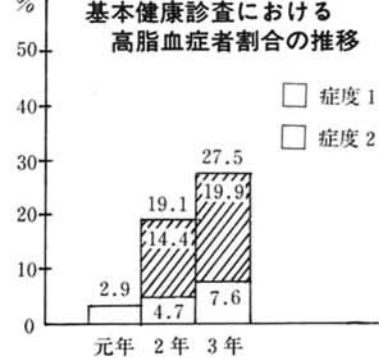
その後に行われた指導会には、二八七人(約五〇％)が出席しました。

今年の検診結果の傾向は高脂血症者が目立っています。総コレステロールが二二〇mg/dl以上または、HDLコレステロール(善玉コレステロール)が四〇mg/dl未満の人が増えたことです。(図一)

地区別に見ると、東竹沢、竹沢で高脂血症者が三割以上を占めています。これらの人たちに、高脂血症が表れたのか考えてもらったところ、やはり食事習慣が大きく影響しているようです。

例えば、調理にかける時間がないうえに、油料理をしたり、できあいのおかずを使ったり、野菜料理が少なめになりがちで、すじこ、たらこ、子持ちししゃもなどの卵類を好むなどがあげられます。それと運動不足を自覚している人が多かったようです。

高脂血症は痛くも痒くもないものですが、この状態が続くと動脈硬化につながり、脳梗塞や心筋梗



区分	年次		
	元年	2年	3年
基本健康診査受診者総数	1,076人	868人	850人
高脂血症			
症度1 (総コレステロール220~249mg/dlまたはHDLコレステロール40mg/dl未満)	-	125	169
症度2 (総コレステロール250mg/dl以上)	31	41	65

維を多く。(4)日常生活に運動をとり入れましょう。このころ万歩計を付けている人を見かけますが、いいことですが、でもみなさんは一日六、〇〇〇〜七、〇〇〇歩あるいていますか。以上のことに心がけ、より良い結果がでるよう頑張りましょう。

(3)野菜、果物、海藻などの食物繊維

高脂血症が増加!

基本健康診査



塞をひき起す元になります。今後、高脂血症者は増えてくると思われるので次の点に心がけてください。

(1)食へ過ぎに注意
中高年期になると次第に身体機能は低下し、活動量も減少、若い時と同じ気分食へ過ぎないように。

(2)脂肪のとり過ぎに注意
質的には魚を除く動物性の脂肪が過剰にならないように、植物油、魚油をバランスよく。量的には毎日使う調理用の油の量やマヨネーズ、ドレッシングの量を加減して。



祝中山隧道改良事業新規採
演壇

先人達の発起以来、長い間の悲願を
実現に光明を見えだした野善計さん
述べる小松倉区長高野善計さん

中山ずい道は小松倉と広神村水沢新田を結ぶ、全長八七五m、幅

喜びに堪えない」とあいつで述べました。

この祝賀会に、三区選出などの国会議員をはじめ県議会議員、県土木部の関係者及び周辺町村関係者が多数出席して喜びを分かち合いました。

着工は未だ数年先ですが、手掘りずい道として開通してから二十四年、不便な思いを続ける小松倉住民にとっては、長年の悲願が実現したわけですね。

このままでは集落が衰微することを憂え、たび重なる相談の結果、中山時にずい道を堀以外に方策はないとの結論に達し、昭和八年十一月住民の労力奉仕による掘削が開始されました。ズリの掘削には養蚕の棚木をレールに使用しながら、

六月末から行われた基本健康診査では、受診者八五〇人の六七％に当る五七二人が指導を必要とする結果となりました。

その後に行われた指導会には、二八七人(約五〇％)が出席しました。

中山ずい道の歴史

小松倉地区住民は昔から、生活物資、交通・医療機関、生活用件のすべてが、広神村、小出町と結びつきが強かった。しかし、水沢新田へ出るには四kmの峠越えがあった。冬場などは急病やお産などで、集落ぐるみで搬送にあたり、時には尊い命を失う悲劇もあったようです。

六十一年に小松倉・水沢地区住民による、中山ずい道改良促進期成同盟会が発足し、この建設に向けて運動を開始。翌年には山古志、広神村、小出町、湯之谷村の四か町村による、国道二九一線中山ずい道改良期成同盟会(会長、広神村長)が結成されて、行政サイドでの運動が開始され、本年度ようやく国の調査費三千万の予算がつき、現在地質調査などが行われるに至ったものです。

九月十七日山古志村と広神村を結ぶ、国道二九一線の中山ずい道の改良事業採択を記念する祝賀会が、広神村コミュニティセンターで行われました。

国道二九一線中山ずい道改良促進期成同盟会副会長の山古志村長は開会に当たり「思えば中山ずい道は、十七年もの長い歳月をかけ、地域発展を願いつつ心血を注いで開削された素掘りのずい道。皆様方の絶大な支援と協力により、本年度道路改良事業として新規採択の運びとなり、地域住民と共に

中山ずい道の歴史

小松倉地区住民は昔から、生活物資、交通・医療機関、生活用件のすべてが、広神村、小出町と結びつきが強かった。しかし、水沢新田へ出るには四kmの峠越えがあった。冬場などは急病やお産などで、集落ぐるみで搬送にあたり、時には尊い命を失う悲劇もあったようです。

六十一年に小松倉・水沢地区住民による、中山ずい道改良促進期成同盟会が発足し、この建設に向けて運動を開始。翌年には山古志、広神村、小出町、湯之谷村の四か町村による、国道二九一線中山ずい道改良期成同盟会(会長、広神村長)が結成されて、行政サイドでの運動が開始され、本年度ようやく国の調査費三千万の予算がつき、現在地質調査などが行われるに至ったものです。

中山ずい道の歴史

小松倉地区住民は昔から、生活物資、交通・医療機関、生活用件のすべてが、広神村、小出町と結びつきが強かった。しかし、水沢新田へ出るには四kmの峠越えがあった。冬場などは急病やお産などで、集落ぐるみで搬送にあたり、時には尊い命を失う悲劇もあったようです。

六十一年に小松倉・水沢地区住民による、中山ずい道改良促進期成同盟会が発足し、この建設に向けて運動を開始。翌年には山古志、広神村、小出町、湯之谷村の四か町村による、国道二九一線中山ずい道改良期成同盟会(会長、広神村長)が結成されて、行政サイドでの運動が開始され、本年度ようやく国の調査費三千万の予算がつき、現在地質調査などが行われるに至ったものです。

中山ずい道の歴史

小松倉地区住民は昔から、生活物資、交通・医療機関、生活用件のすべてが、広神村、小出町と結びつきが強かった。しかし、水沢新田へ出るには四kmの峠越えがあった。冬場などは急病やお産などで、集落ぐるみで搬送にあたり、時には尊い命を失う悲劇もあったようです。

六十一年に小松倉・水沢地区住民による、中山ずい道改良促進期成同盟会が発足し、この建設に向けて運動を開始。翌年には山古志、広神村、小出町、湯之谷村の四か町村による、国道二九一線中山ずい道改良期成同盟会(会長、広神村長)が結成されて、行政サイドでの運動が開始され、本年度ようやく国の調査費三千万の予算がつき、現在地質調査などが行われるに至ったものです。

九月十一日に開会され、十九日に閉会した九月定例会。会期を五日間として、十九の議案が可決、承認されました。

主な内容は次のとおりです。

条例関係

▼山古志村営スキー場設置、管理及び運営に関する条例の一部改正
今シーズンから始めるナイター営業にともなう料金の設定やリフト料金の引き上げを行うもの。(細部は八ページに記載)

▼山古志村地域福祉基金条例の制定
基金に二千万円を積立、その運用収益で、急激な高齢化社会に対応し在宅福祉の向上や健康づくり等に民間活動の導入を図りながら、地域ぐるみで高齢者福祉を推進するもの。

その他

▼ロータリー除雪車・雪上車の取得について

中山ずい道の歴史

小松倉地区住民は昔から、生活物資、交通・医療機関、生活用件のすべてが、広神村、小出町と結びつきが強かった。しかし、水沢新田へ出るには四kmの峠越えがあった。冬場などは急病やお産などで、集落ぐるみで搬送にあたり、時には尊い命を失う悲劇もあったようです。

六十一年に小松倉・水沢地区住民による、中山ずい道改良促進期成同盟会が発足し、この建設に向けて運動を開始。翌年には山古志、広神村、小出町、湯之谷村の四か町村による、国道二九一線中山ずい道改良期成同盟会(会長、広神村長)が結成されて、行政サイドでの運動が開始され、本年度ようやく国の調査費三千万の予算がつき、現在地質調査などが行われるに至ったものです。

中山ずい道の歴史

小松倉地区住民は昔から、生活物資、交通・医療機関、生活用件のすべてが、広神村、小出町と結びつきが強かった。しかし、水沢新田へ出るには四kmの峠越えがあった。冬場などは急病やお産などで、集落ぐるみで搬送にあたり、時には尊い命を失う悲劇もあったようです。

六十一年に小松倉・水沢地区住民による、中山ずい道改良促進期成同盟会が発足し、この建設に向けて運動を開始。翌年には山古志、広神村、小出町、湯之谷村の四か町村による、国道二九一線中山ずい道改良期成同盟会(会長、広神村長)が結成されて、行政サイドでの運動が開始され、本年度ようやく国の調査費三千万の予算がつき、現在地質調査などが行われるに至ったものです。

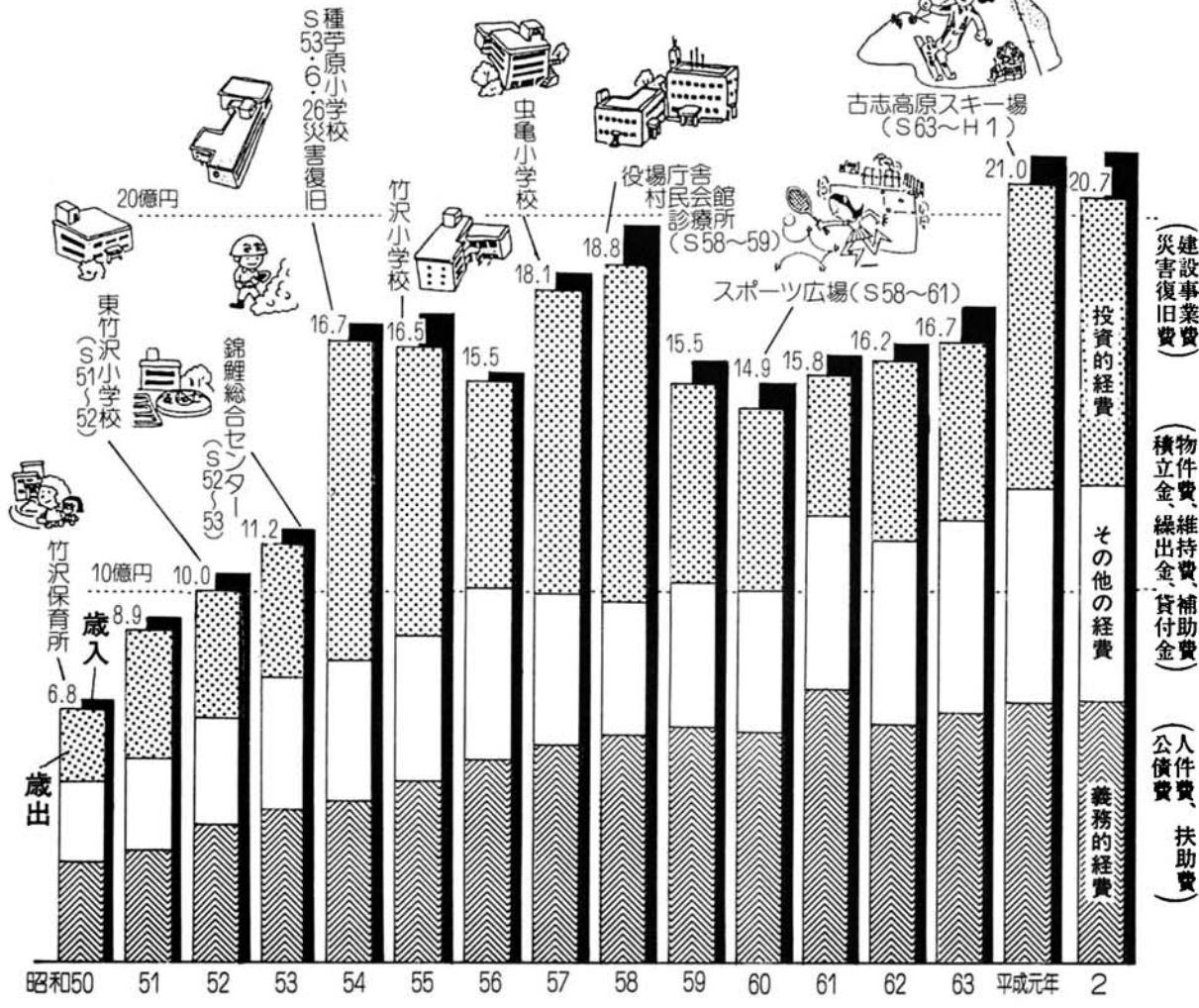
村議会
9月定例会
2年度決算など
19議案可決・承認

悲願実現!

国道291 中山ずい道新規採択 早期着工めざし祝賀会

一般会計決算額の推移 (S50~H2)

(グラフの数字は歳出総額: 億円)



2年連続の20億円台
村民1人69万1千円

二年連続で二〇億円台となった一般会計決算ですが、村民一人当たりすると歳出は六九万一千円となります。

となつていますが、教育施設基金の積立一億九、二八五万円によるものです。また、古志高原スキー場の駐車場など、関連施設の整備を行いました。

農林水産業費は、前年度より一九〇%増となりました。これは、錦鯉蓄養施設建設(山間地域総合振興対策)、葎峠牧場草地改良や錦鯉総合センターの改修工事などを行ったため。

例年重点を置いている村道整備は改良十線、舗装八線など。また、梶金集落開発センター建設補助、簡易水道建設に向けた事業認可申請委託、農村自然休養地建設に伴う開発基本計画書作成委託なども行いました。

いっぽう歳入では村税二〇九万円の増となりましたが、国の好景気を反映して、地方交付税が七、〇六七万円増えています。また、いろいろな事業を行ったため、県支出金、繰入金などが多くなっています。

特別会計では、国民健康保険会計で給付準備基金に昨年の五二四万円を上廻る、八〇二万円の財産運用収入が積立られています。歯科診療所、老人保険会計に五五〇万円、一、〇九六万円がそれぞれ一般会計から繰入が行われています。

2年度特別会計決算

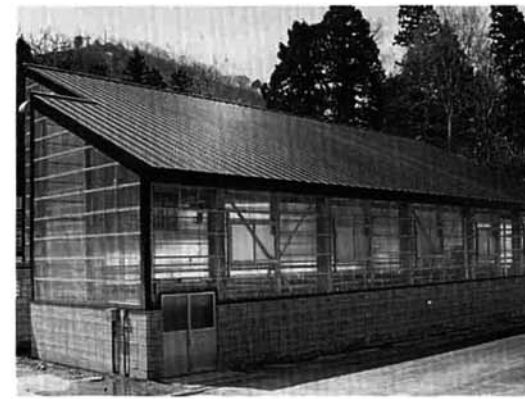
会計	歳入	歳出	差引
国民健康保険会計	2億1,900万円	2億0,985万円	915万円
老人保健会計	2億0,964万円	2億0,272万円	692万円
診療所(内科)会計	1億1,034万円	1億0,027万円	1,007万円
歯科診療所会計	2,644万円	2,643万円	1万円

積立金の現在高(3.3.31現在)

区分	金額
財政調整基金	3億4,456万円
教育施設基金	3億8,746万円
人づくり基金	6,000万円
樹林保護基金	4,000万円
国保会計基金	1億6,943万円
その他基金	2億1,248万円
合計	12億1,393万円

村債の現在高(3.3.31現在)

区分	未償還元金
過疎対策事業	10億4,082万円
義務教育施設	2億5,330万円
辺地対策事業	9,312万円
災害復旧事業	1億0,402万円
一般単独事業	9,467万円
その他	7,692万円
合計	16億6,285万円



▲今年3月に完成した錦鯉蓄養施設

2年度に行った主な事業

- 錦鯉蓄養施設建設 7,280万円
- 錦鯉総合センター改修 1,838万円
- 古志高原スキー場関連施設 3,572万円
- 村道改良 10路線 1億2,751万円
- 村道舗装 8路線 3,092万円
- 村道修繕工事 18か所 2,054万円
- 除雪対策費 4,240万円
- 林道整備 1,324万円
- 葎峠牧場草地改良 1ha 682万円
- 新定住事業業務委託料 422万円
- 小千谷地域広域事務組合負担金(消防・衛生) 6,562万円
- 防火水槽(油夫、間内平) 629万円
- 消防ポンプ積載車及び車庫(竹沢) 516万円
- バス運行補助金 576万円
- 庁舎・村民会館冷房設備工事 900万円
- 第3回古志の火まつり経費 818万円
- 簡易水道事業業務委託料(事業認可申請、水源流量調査) 2,997万円
- 錦鯉越冬施設建設補助金(虫亀) 500万円
- 集落開発センター建設補助金(梶金) 385万円

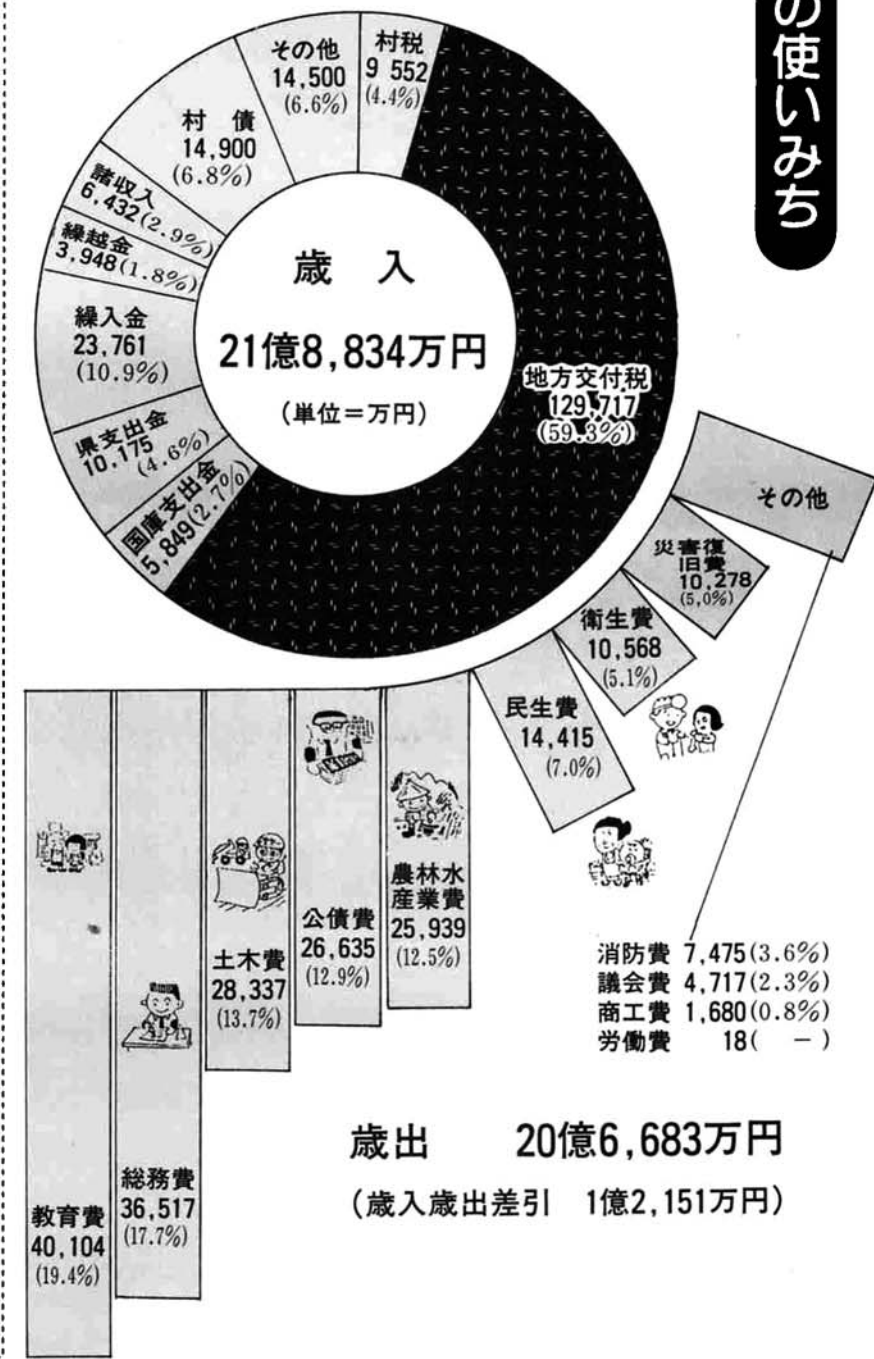
平成2年度の村財政の決算がまとまり、九月議会にて認定されました。

当初一六億八、一〇〇万円スタートした一般会計決算は、歳出決算総額二〇億六、六八三万円、歳入歳出差引形式収支で一億一、一五二万円の赤字となりました。

歳出は前年度より二、九五八万円、一・四%の減少ですが、スキー場の駐車場や錦鯉蓄養施設及び道路整備など、せいぜいこの事業を行ったことにより、一〇億を超す大型決算となったものです。どんな事業を行ったか、主なものを紹介します。

2年度決算

一般会計20.7億円の使いみち



歳出 20億6,683万円
(歳入歳出差引 1億2,151万円)



清恵ちゃん

平成2年1月19日生まれ 青木盛司・友理子さん(長女)
油 夫

我家のアイドル清恵です。2,415gの、小っちゃな赤ちゃんだった清恵もこんなに大きくなりました。おしゃべりもだんだん上手になって、最近では「おでんでんむちむち、かたちむり」と、元気に歌を唄っています。明るく素直な女の子に成長してほしいと思います。

わが家の スター



小学生 バトミントン県大会 虫亀チーム優勝

九月十五日第六回新潟県小学生バトミントン大会が白根市カルチャーセンターで開かれました。県内各地から五十チームが参加村内から虫亀、種芋原バトミントンスポーツ少年団も参加。トーナメント方式の団体戦に熱戦が繰り広げられました。

て、見事四年ぶり二度目の優勝杯を手に入れました。女子の部には三十チームが出場、中でも虫亀・種芋原チームは健闘し、二位に入賞しました。虫亀チーム監督の田中勇次さんは「試合を前にして、人がケガ、男子は上位入賞を期待し、女子の三位入賞は予想外」と大活躍を称えていました。



当歳鯉競売会 総合優勝 七三、〇〇円

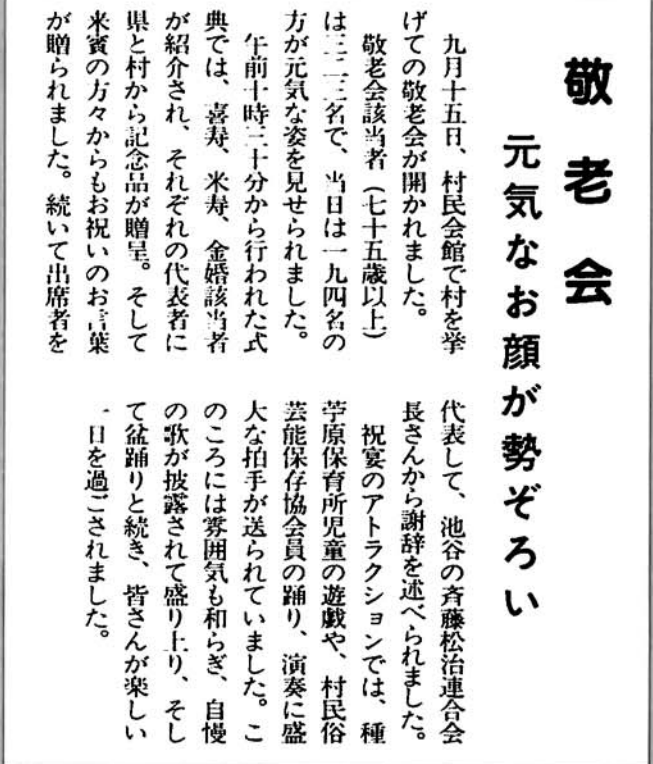
山古志漁協青年部主催の優秀当歳鯉競売会が九月十八日錦鯉総合センターで開かれました。五十嵐千太郎部長は「この競売会に出品された鯉は弱いと言われておりましたが、それを克服するため、約二十日間錦鯉総合センターで養殖、このとおり元気が鯉となりました。頑張ってお買上げください」とあいさつ。この日競売された鯉は、先般行われた田上り品評会出品鯉など一三四点が競売され、当日行われた品評会で総合優勝の紅白は七三、〇〇〇円の最高値でセリおとされた。

敬老会

元気なお顔が勢ぞろい

九月十五日、村民会館で村を挙げての敬老会が開かれました。敬老会該当者(七十五歳以上)は三十三名で、当日は一九四名の方が元気な姿を見せられました。午前十時二十分からは行われた式典では、喜寿、米寿、金婚該当者が紹介され、それぞれの代表者に果と村から記念品が贈呈。そして米賣の方々からもお祝いのお言葉が贈られました。続いて出席者を

代表して、池谷の斉藤松治連合会長さんから謝辞を述べられました。祝宴のアトラクションでは、種芋原保育所児童の遊戯や、村民俗芸能保存協会の踊り、演奏に盛大な拍手が送られていました。このころには雰囲気も和らぎ、自慢の歌が披露されて盛り上がり、そして盆踊りと続き、皆さんが楽しい一日を過ごされました。



ゲートボール大会 接戦の未 竹沢Aチーム優勝

九月九日山古志中学校グラウンドで、第七回山古志村ゲートボール大会が開かれました。絶好のコンディションのなか十一チームが参加。九時三十分には試合開始、各地チームとも決勝リーグ進出をめざして、熱き戦を展開。決勝リーグでは接戦の未、竹沢Aチームが二ヶチームを下して優勝。準優勝は三ヶチーム、三位は



健康チエック

乳がん予防は自己検診法から

その1

先日、私の姉の友達が28歳の若さで生後10ヶ月の子供を残したまま乳がんで亡くなりました。妊娠中は乳房が張っているため発見が遅く、見つかった時にはもう手遅れの状態でした。

毎月一回、日を決めて検診すれば小さいうちに乳がんを発見することができると言われています。保健衛生係では、昨年一年分の検診日が入記できる「バイバイカレンダー」を作りました。このカレンダーは子宮がん検診時に配布していますが、一年間自己検診法を続けることはなかなか難しいようです。そんな中で虫亀の石原トシさんは、一年間頑張ってカレンダーをつけてくれました。

自己検診は何よりも続けることが大切です。長い間観察してあれば小さな異常も発見できます。みなさんも石原さんのように自己検診を始めませんか。私達も自己検診法の普及に務めていきたいと思っております。わからないことがありましたらお気軽に保健婦までお尋ねください。なお「バイバイカレンダー」を御希望の方は住民課保健衛生係まで御連絡ください。



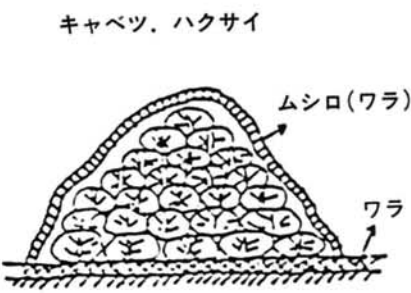
今月の担当は内藤保健婦です

普及所から 農改コーナー 野菜の貯蔵法

例1 バレイショ・カンショ 収穫後、陰干しにし、発泡スチロール、穴のあいたビニール袋に入れる。(バレイショの発芽防止にりんごを入れる人もある。箱に2-3個)
例2 サトイモ 10月20日位までに収穫し子・孫をはなさず穴の中に貯蔵する。貯蔵後10日間は密閉しないこと。
例3 だいこん・にんじん 凍る前に収穫し、土を落とし、葉を切って雪の中に埋めておく。
例4 かぼちゃ 10月中旬頃収穫し15日位、陰干しをし、新聞紙に包み暖かい所におく(乾燥気味の方がよい)

錦鯉品評会日程

- 山古志村総合錦鯉品評会 10月24日(木) 錦鯉総合センター
- 各地区錦鯉品評会 10月20日(日)
- 新潟県錦鯉品評会 10月26~27日 小千谷市錦鯉の里



社会福祉法人
山古志村社会福祉協議会
〒947-02
古志郡山古志村大字竹沢乙461
山古志村役場内
☎ (0258) 59-2332
印刷 大川印刷株式会社

ご利用ください

生活福祉資金 制度

(申し込み、詳細についてはお近くの民生委員か社会福祉協議会にご連絡ください。)

— ご存じですか —

収入の少ない世帯や身体障害者、精神薄弱者、精神障害者世帯、高齢者世帯を対象にお金をお貸しします。
(利息年3%、修学資金は無利子)

資金の種類	貸付限度	償還期限	内 容
更生資金 身体障害者 更生資金	216万円以内 360万円以内	7年以内 9年以内	生業を営む経営、就職に必要な経費、生業、就職に必要な知識技能の習得に必要な経費
生活資金	月額 9万1千円以内	5年以内	知識技能習得の期間中、または負傷、疾病のための療養をしている期間中の生活を維持するのに必要な経費
福祉資金	200万円以内	6年以内	冠婚葬祭等に必要な経費、老人や身体障害者等の日常生活の便宜を図るための器具や福祉機器等の経費、身体障害者のための自動車の経費
住宅資金	180万円以内	6年以内	住宅の増築、改築、補修の経費、ねたきりの方や身体障害者の生活改善のため改造等の経費
修学資金	月額 4万1千円以内	10年以内	高校、短大、専修学校、大学等に就学するのに必要な経費
療養資金	38万円以内	5年以内	負傷または疾病の療養に必要な経費
災害援護資金	100万円以内	7年以内	災害を受けたことによる困窮から自立更生するのに必要な経費

誰がために羽根はある

誰もが気になる赤い羽根募金の使われ方。最近の事例をできるだけたくさん紹介します。ここには、驚くような事実があります。最後まで、読んでみてください。

●平衡感覚を養うトランポリンを、耳の不自由な子供たちの施設へ●ひとり暮らしの老人へ「あったかい食事と世間話」のボランティアサービス●足の指で操作できるワープロを重度障害者に●父子・母子家庭への相談活動のために●「いのちの電話」の相談員を養成●ガス漏れ警報装置を、ひとり暮らしの老人に●手話ボランティアを育てるためのビデオ購入●家にこもりがちな老人のためのデイホーム●福祉読本「ふれあう心」をはじめとした本づくりの援助●筋ジストロフィーに悩む人のために「野外療養キャンプ」●盲人への朗読サービスを行っているボランティア・グループへの録音機材●痴呆性老人の一時預りルーム●多目的ボランティア講座

昨年集まった募金は、全国で約250億円。ここに紹介した例は、ほんの一部です。福祉の二一スは、実にいろいろなお金に生まれています。きめ細かく多様に。税金でまかないきれないところへ手をさしのべてゆくのが民間社会福祉の役割です。赤い羽根募金は、あなたの町で、村で生かされています。

募金の使われ方も、時代とともに変わってきています。



雲仙普賢岳噴火災害 義援金の受付

雲仙普賢岳噴火災害についてはテレビ、新聞等で周知のとおり甚大な被害となっております。日本赤十字社と共同募金会では、義援金の受付を実施しています。ご協力をお願いいたします。

受付窓口
日赤山古志村分区分会
共募山古志村分区分会
(山古志村社会福祉協議会内)
※現金のみといたします。

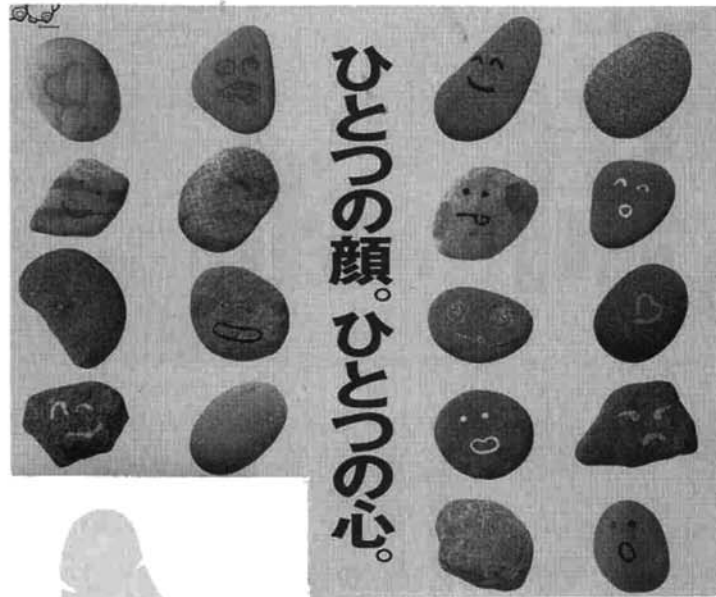
社協会費納入 ありがとうございました

平成3年度社協会費納入につきましては、村民の皆さまのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この会費は、社協の欠くことのない重要な財源であります。福祉事業の各面に適切に活用させていただきます。

また、会費納入にご協力下さいました各区長さんに対し、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

「だれもが幸せに暮らせたらいいいよね」
赤い羽根共同募金は、
そうした願いがこめられています。



ひとつの顔。ひとつの心。

運動期間 10月1日~12月31日

このところ、世のなか少し不安きみですね。でも、あまり外側ばかりに気をとられているのも、考えものです。身近な人たちのお付き合い、おろそかにしていませんか。世界に目をむけるのも、たしかに大切なことですが、自分の身のまわりを配るといふことを、私たちはつねに忘れないでいたいものです。そうした思いをふまえて、公的福祉のとどこかないところに手をさしのべてゆくのが、赤い羽根の募金です。窮屈そうなのを、少しでも潤いあるものにするために……。ひとつひとつの笑顔と、ひとつひとつの思いやりで……。

ボランティアスクール
長谷川寿子先生のユーモアある
お話でした。8月12日



熱戦ノゲートボール大会
すぐそこまで来ていた台風も、
老人パワーでよせつけません。
会場の山古志中学校グラウンド
に「がんばれ！」の生徒の声援に
「はいよ」と答えるお年寄りの
うれしそうな顔、力もはります。
9月9日。



ひとりぐらし老人昼食会
9月10日、村民会館で行われま
した。ボランティアさんによる手
作りのおいしいお料理にお年寄
りも大満足のようです。



ふくし
フオト



がんばります「にこにこ会」
お年寄りのリハビリの場である
この会、体操、ゲーム、作業、と
きには外出したりと、楽しく活動
しています。現在、11月の文化展
に向けて共同作品を一生懸命つく
っています。



赤い羽根共同募金



お年寄りの幸せのために
ひとり暮らし老人やねたきり老人の福
祉を高めるために。

子どもの幸せのために
保育所など子どもの施設に。子ど
もたちの遊び場のブランコやスベ
リ台の費用に。



今年の目標額
1,332,000円

母子・父子家庭の
幸せのために

あなたの善意はこのように
役立たせていただきます。

ボランティア活動・
心配ごと相談などの費用に
ボランティアグループの育成に、民生委員活動
に、地域の福祉活動に。

福祉活動を
推進するために
身体障害者や福祉団体の活動を強
化するために。



みんなが明るい
お正月を迎えられる
ための歳末たすけあいに

生活に恵まれない人たち、ねたきりの老人、在宅の
障害者(児)、施設入所者等への歳末援護のために。



県全体の
民間福祉のために
(老人センターや施設の整備・全県に
わたる福祉活動に。)

